

2024年3月期 第2四半期 決算説明会



2023年11月20日

代表取締役 社長執行役員

宇野 一郎

取締役 常務執行役員CFO

府川 治

- I. 2024年3月期 第2四半期決算概要**
- II. 2024年3月期 通期業績**
- III. セグメント別事業概況**
- IV. 中期経営計画「MT2024」進捗**



I. 2024年3月期 第2四半期決算概要

- 連結業績
- 四半期純利益の増減要因
- 海外売上高比率
- セグメント別業績
- 連結財政状態
- 連結キャッシュ・フロー

連結業績

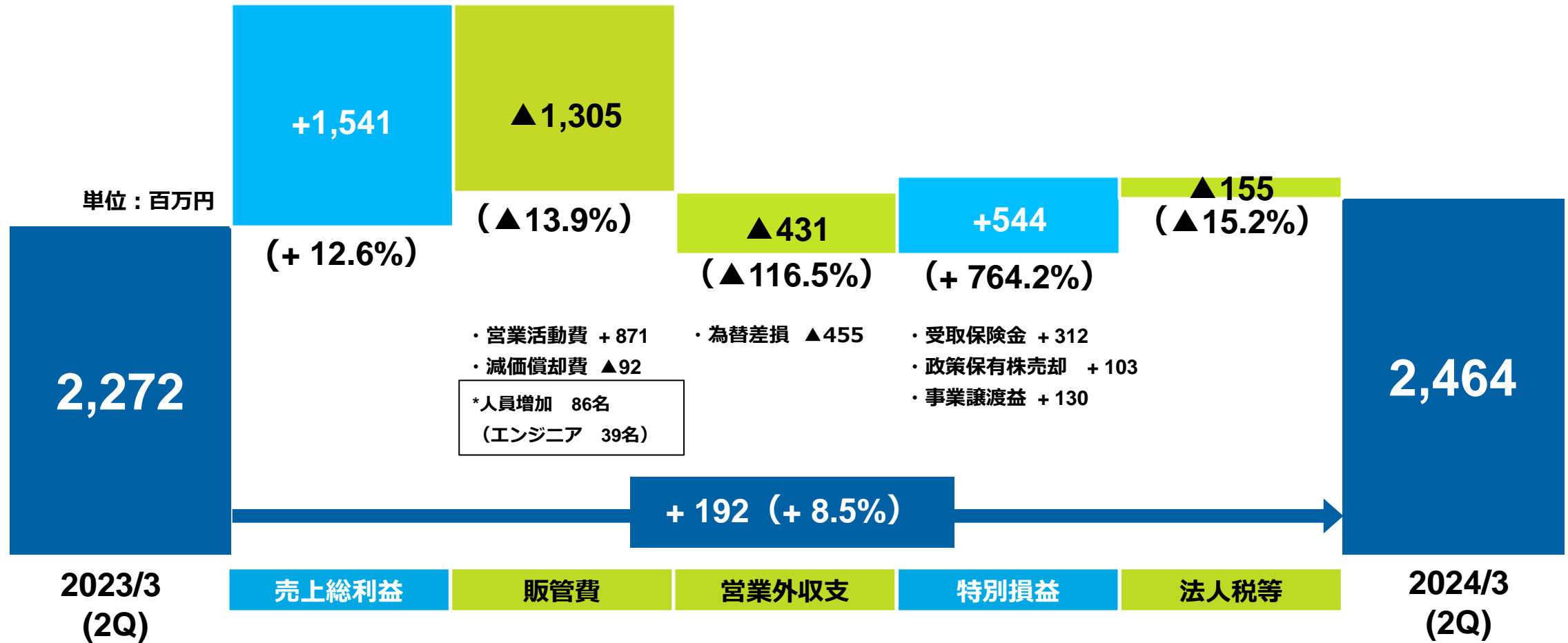
- ✓ 増収増益
- ✓ エレクトロニクス、自動車、産業機械事業が業績を牽引
- ✓ 経常利益をのぞく各段階利益は前年同期を上回る

単位：百万円	2023 / 3 (2Q)	2024 / 3(2Q)	
	実績	実績	前年同期比
受注高	118,169	108,650	▲ 8.1%
売上高	69,459	78,638	+ 13.2%
売上総利益	12,247	13,788	+ 12.6%
営業利益	2,859	3,094	+ 8.2%
経常利益	3,229	3,033	▲ 6.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,272	2,464	+ 8.5%
E P S *	70.69円	77.76円	+ 7.07円

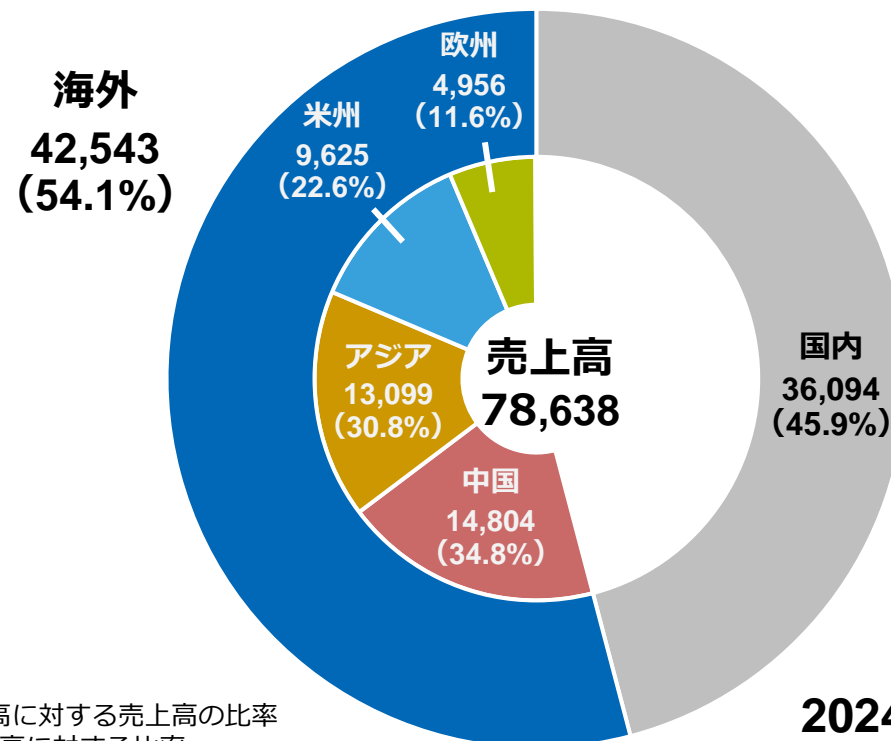
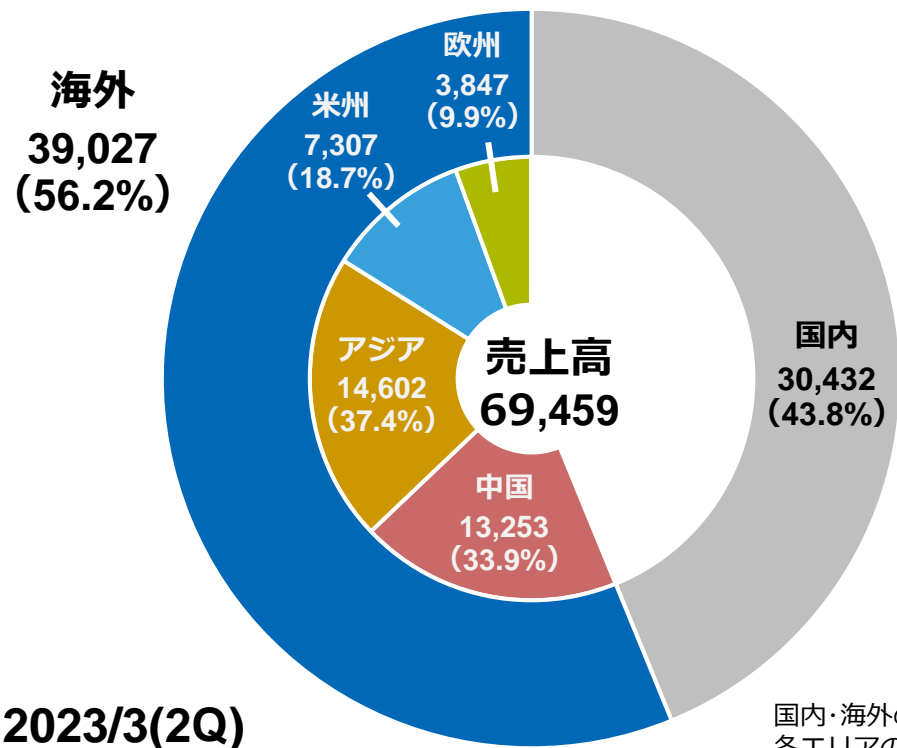
*2023年10月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し1株当たり四半期純利益を算定しております。

四半期純利益の増減要因

- ✓ 売上総利益の増加により販管費の伸びを吸収
- ✓ 為替差損の要因は、海外グループ会社保有の外貨建資産に対し現地通貨高となったため



単位：百万円



国内・海外のカッコ内数値は、総売上高に対する売上高の比率
各エリアのカッコ内数値は、海外売上高に対する比率

2024/3(2Q)

中国 ↑ + 1,551

- ・自動車牽引
- ・エレクトロニクスの健闘

アジア ↓ ▲ 1,503

- ・プラント・エネルギー、エレクトロニクスの売上が減少

米州 ↑ + 2,318

- ・エネルギーソリューションズ、産業機械事業で売上増加

欧州 ↑ + 1,109

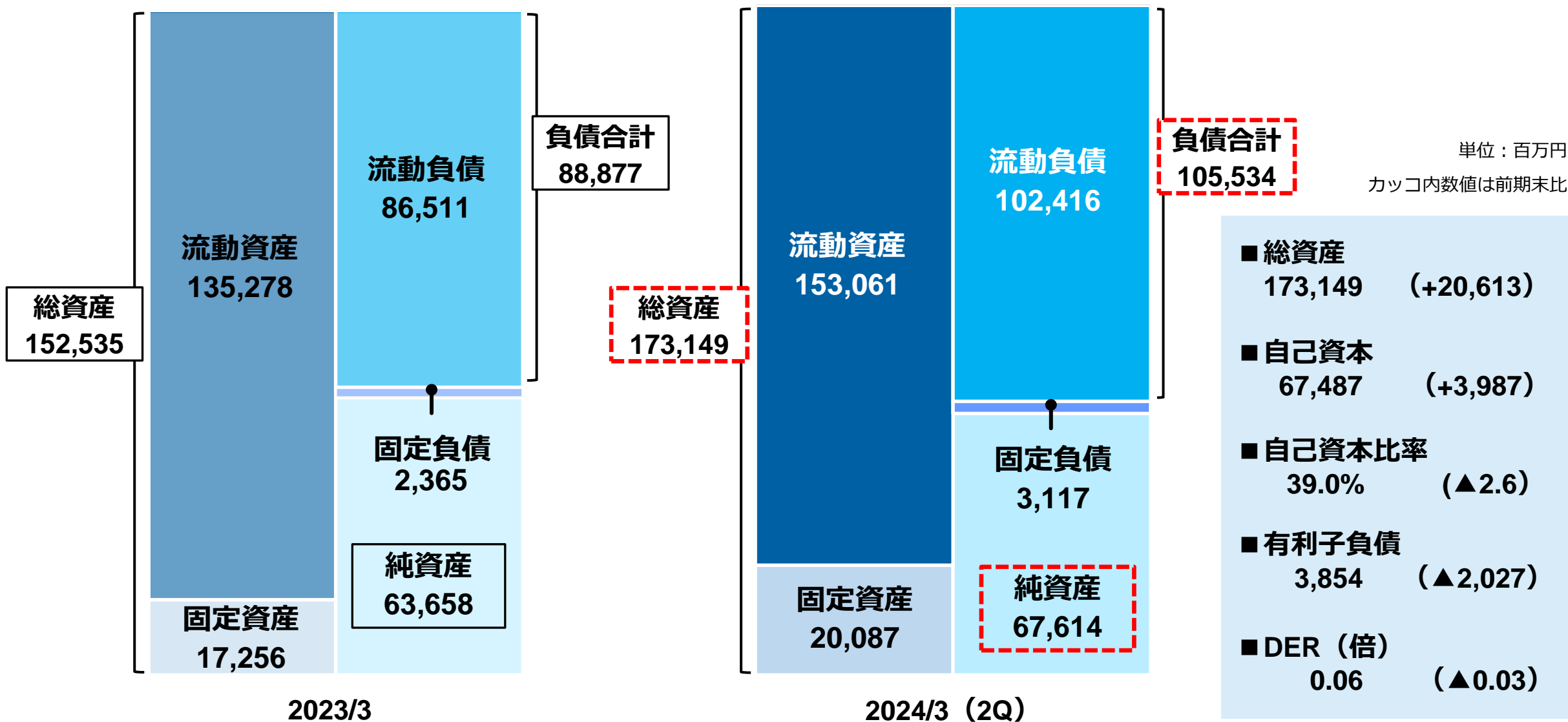
- ・産業機械、エレクトロニクスが好調

セグメント別業績

(売上高・営業利益)

単位：百万円	売上高			営業利益		
	2023/3 (2Q)	2024/3 (2Q)	増減率	2023/3 (2Q)	2024/3 (2Q)	増減率
プラント・エネルギー	9,045	7,840	▲13.3%	592	▲56	—
エナジーソリューションズ	8,524	10,245	+20.2%	129	11	▲91.1%
産業機械	10,011	11,389	+13.8%	253	493	+94.5%
エレクトロニクス	21,719	23,525	+8.3%	1,299	1,242	▲4.4%
自動車	13,218	17,305	+30.9%	360	664	+84.4%
ヘルスケア	5,832	6,175	+5.9%	556	443	▲20.4%
航空・インフラ	997	2,055	+106.0%	▲93	67	—
合計*	69,459	78,638	+13.2%	2,859	3,094	+8.2%

* 合計値にはその他・調整額等を含んでおります。



連結キャッシュ・フロー

単位：百万円

2023/3(2Q) 2024/3(2Q)

主な内訳

営業活動によるキャッシュ・フロー	4,926	2,342	税金等調整前当期純利益 (+3,648) 前渡金の増減 (▲16,792) 前受金の増減 (+14,747)
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,414	▲2,906	定期預金純増減 (▲1,764) 子会社株式取得支出 (▲1,077) 投資有価証券売却収入 (+254)
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,942	▲3,376	短期借入金の純増減 (▲1,996) 配当金の支払い (▲1,199)
現金及び現金同等物に係る換算差額	791	598	
現金及び現金同等物の増減額 (▲減少額)	2,360	▲3,341	
現金及び現金同等物の期首残高	26,782	32,309	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	193	—	
現金及び現金同等物の期末残高	29,336	28,968	

■ II. 2024年3月期通期業績

- 通期業績予想
- 株主還元

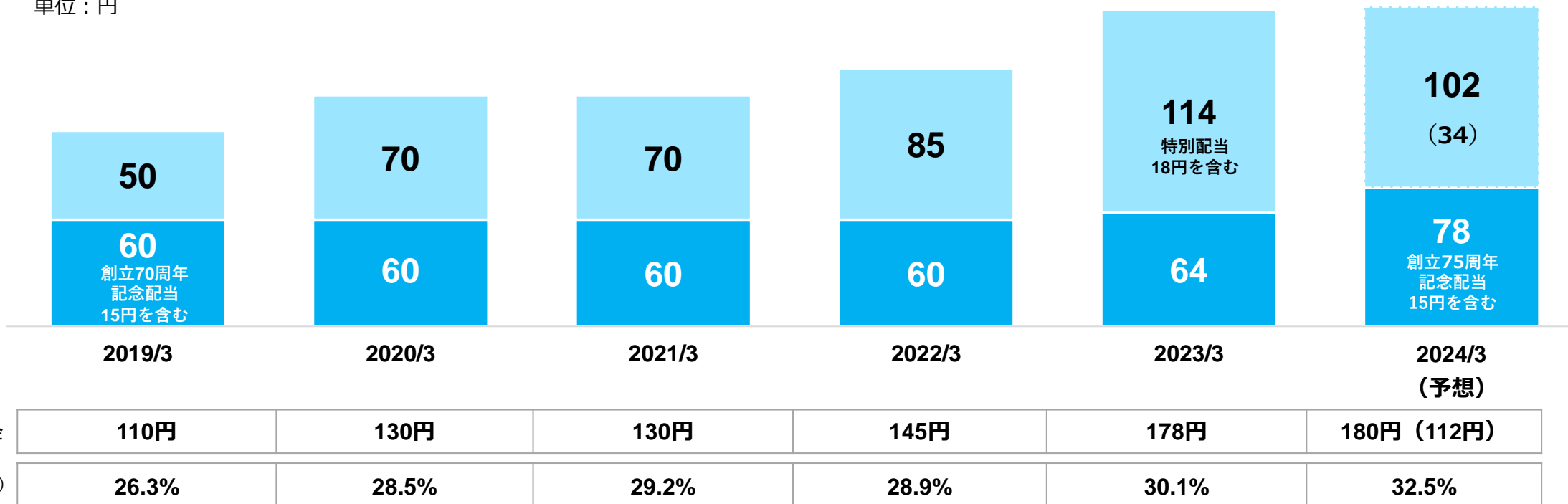
単位：百万円	2024/3 (2Q)	2024/3 通期業績予想	
	実績	業績予想	進捗率
受注高	108,650	220,000	49.4%
売上高	78,638	180,000	43.7%
営業利益	3,094	7,500	41.3%
経常利益	3,033	8,000	37.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,464	5,400	45.6%

配当方針（連結）

親会社株主に帰属する当期純利益の30%を配当性向の目安とし、業績に応じた適正な配当を実施

■ 中間配当 ■ 期末配当

単位：円



注：（1）2023年10月1日付けで株式分割（普通株式1株を3株に分割）を行っております。2024/3期につきましては、株式分割後の配当金を（）内にて参考表示しております。
 （2）特別配当は一過性の特別利益に対する配当です。

Ⅲ. セグメント別事業概況

単位：百万円	売上高					営業利益				
	2024/3 2Q実績	2024/3 下期見通し	2024/3 通期見通し	期首予想	期首予想 増減額	2024/3 2Q実績	2024/3 下期見通し	2024/3 通期見通し	期首予想	期首予想 増減額
プラント・ エネルギー	7,840	6,560	14,400	13,000	+ 1,400	▲ 56	136	80	349	▲ 269
エナジー ソリューションズ	10,245	21,655	31,900	33,000	▲ 1,100	11	917	928	908	+ 20
産業機械	11,389	14,511	25,900	24,800	+ 1,100	493	729	1,222	1,008	+ 214
エレクトロニクス	23,525	33,675	57,200	56,700	+ 500	1,242	1,089	2,331	2,157	+ 174
自動車	17,305	13,195	30,500	31,500	▲ 1,000	664	674	1,338	1,118	+ 220
ヘルスケア	6,175	7,425	13,600	13,900	▲ 300	443	609	1,052	1,217	▲ 165
航空・インフラ	2,055	4,445	6,500	6,900	▲ 400	67	481	548	743	▲ 195
合 計*	78,638	101,466	180,000	180,000		3,094	4,635	7,500	7,500	

* 合計値にはその他・調整額等を含んでおります。

プラント・エネルギー事業

社会基盤を支える基幹産業に対し設備を提供

主な取扱商品

- ・ 石油精製・化学・石油化学等のプラント用設備
- ・ 石油・ガス・地熱生産用地上設備、陸上・海上用掘削リグ
- ・ 発電用設備、再生可能エネルギー関連設備
- ・ AI/IoT関連設備
- ・ 環境設備分析・測定装置、安全監視装置

資源・石油・化学



製紙・製鉄



脱炭素



DX



2Q 前年同期比増減要因

各種プラント用設備の売上が減少
製品保証および受注損失引当金の計上が利益に影響

下半期の見通し

石油・化学関連を中心に下期は上期同等の売上を予定

取り組みテーマ

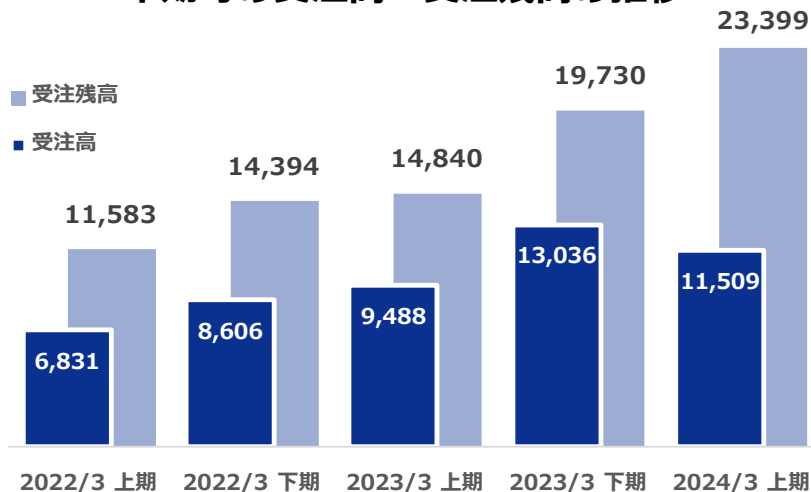
新規ビジネスと既存ビジネスの融合

①脱炭素ビジネス ②DXビジネス ③外国籍企業攻略

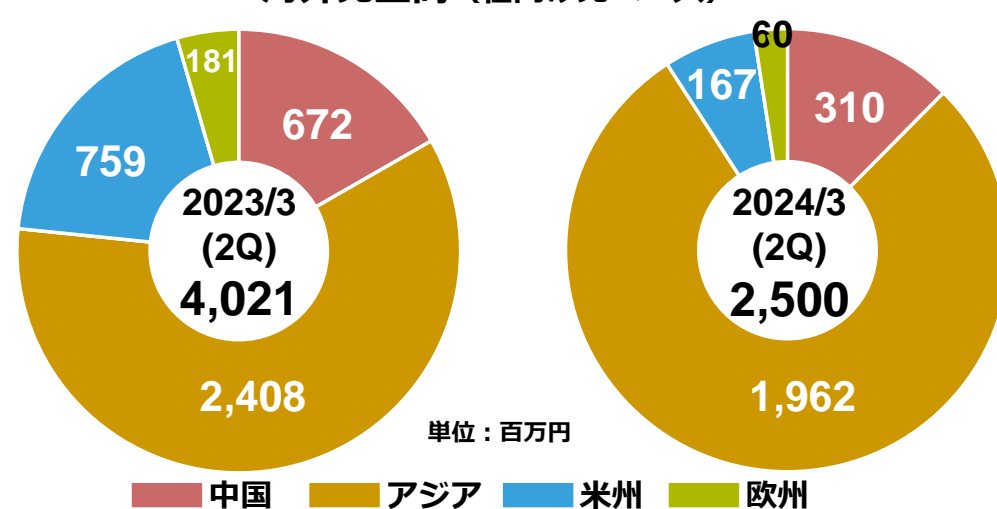
単位：百万円

	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	9,045	7,840	▲13.3%	6,560	14,400	+1,400
営業利益	592	▲56	-	136	80	▲269
営業利益率	+6.5%	▲0.7%	-			

単位：百万円 半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高（仕向け先ベース）



エネルギーソリューションズ事業

二次電池製造装置におけるリーディングサプライヤー

主な取扱商品

- ・ 電池材料製造設備、セル電極製造設備、セル・モジュール組立設備および充放電検査設備
- ・ 粉体加工設備
- ・ 燃料電池製造設備
- ・ 蓄電池システム
- ・ フレキシブル太陽光パネル
- ・ 電池リサイクル設備

材料



セル・モジュール



太陽光パネル・蓄電池



次世代電池



米国雑誌「Energy Business Review」WEBサイト



エナジーソリューションズ事業

2Q 前年同期比増減要因

国内外向けに売上が増加
一方、利益率は活動費の増加により低下

下半期の見通し

大型案件の売上が3Q以降に集中

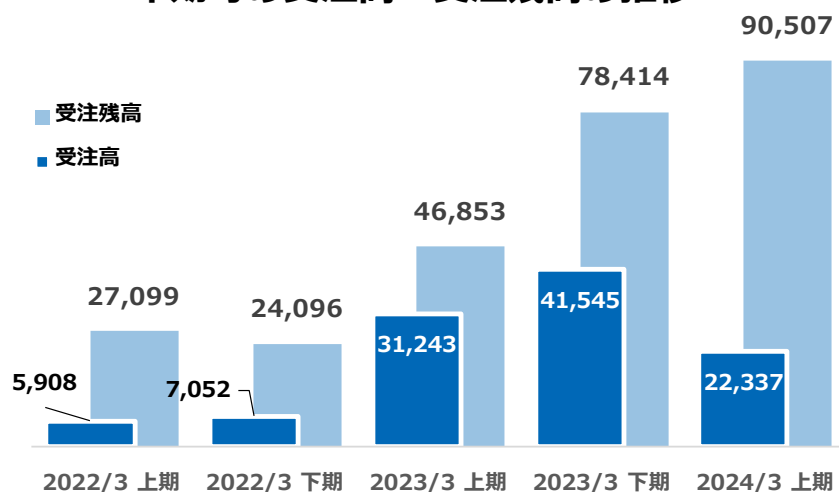
取り組みテーマ

差別化できる商品で外国籍企業の開拓、
エンジニアリング機能のさらなる強化

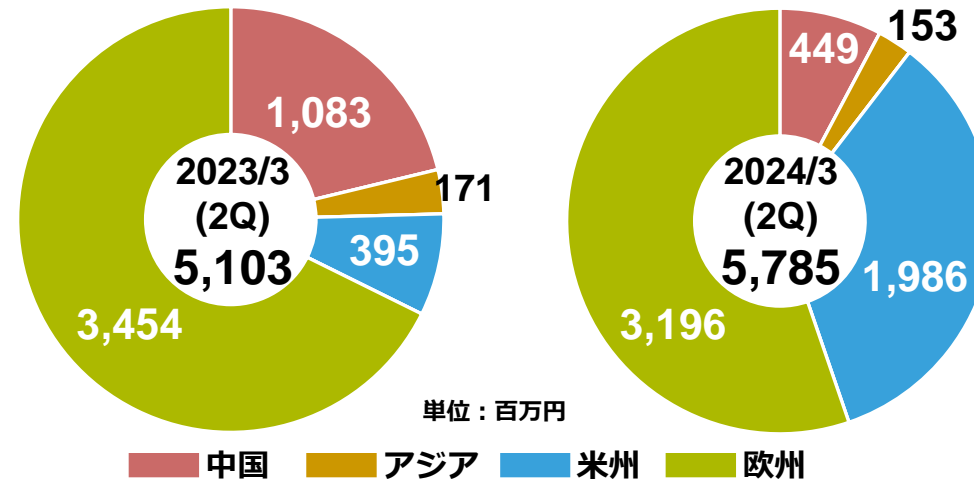
単位：百万円

	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	8,524	10,245	+ 20.2%	21,655	31,900	▲1,100
営業利益	129	11	▲91.1%	917	928	+ 20
営業利益率	+ 1.5%	+ 0.1%	-			

単位：百万円 半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高（仕向け先ベース）



川上から川下までの設備をエンジニアリング

主な取扱商品

- ・ 射出成形機、押出成形機、真空成形機
- ・ 自動組立設備、マテハン・ロボットシステム
- ・ 樹脂・砂型用3Dプリンター
- ・ イチゴ苗（育苗）
- ・ 鋳造機、金属加工機、セラミック加工機
- ・ 塗装、表面加飾設備
- ・ 充填、包装設備

家電・OA



食品包装



住宅設備



物流資材



医療機器



育苗



2Q 前年同期比増減要因

米州・欧州向けの塗装設備の売上が増加

下半期の見通し

3Q以降、医療や食品関係の売上が続く

取り組みテーマ

事業領域の拡大と新商品・商材の開発

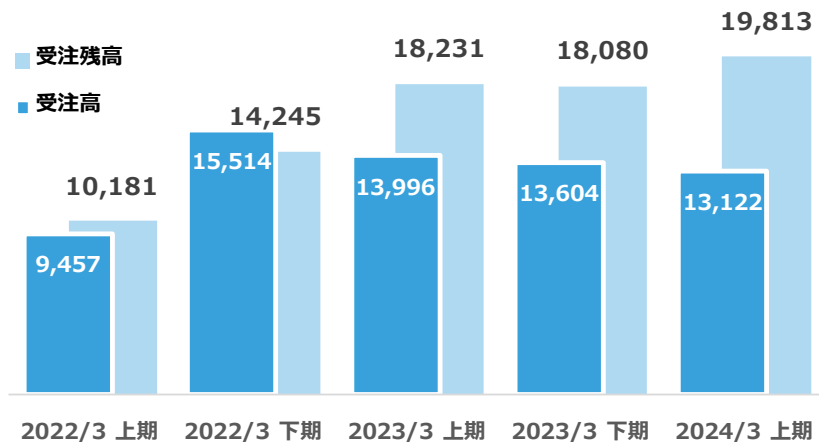
塗装 国内外の建機・二輪業界への実績拡大

医療 中南米エリアの攻略

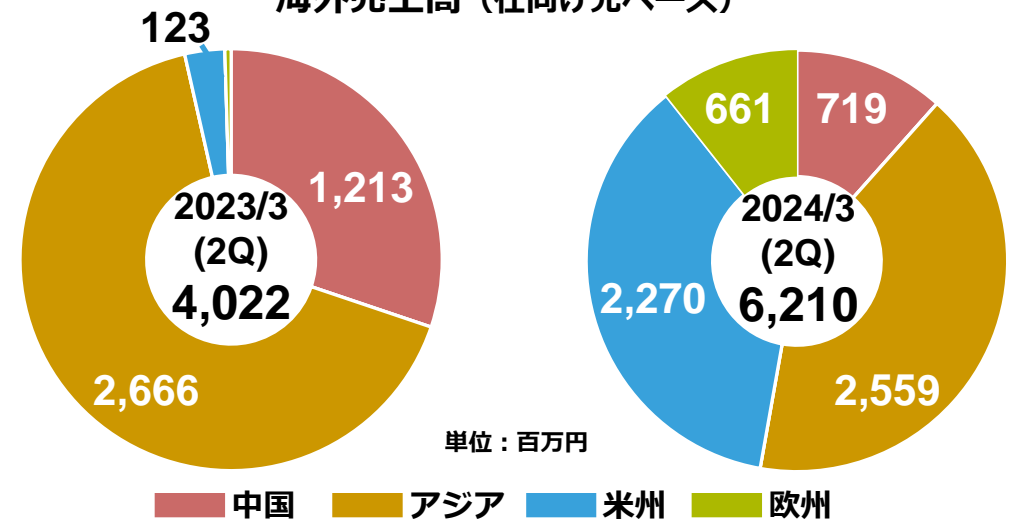
単位：百万円

	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	10,011	11,389	+ 13.8%	14,511	25,900	+ 1,100
営業利益	253	493	+ 94.5%	729	1,222	+ 214
営業利益率	+ 2.5%	+ 4.3%	-			

単位：百万円 半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高（仕向け先ベース）



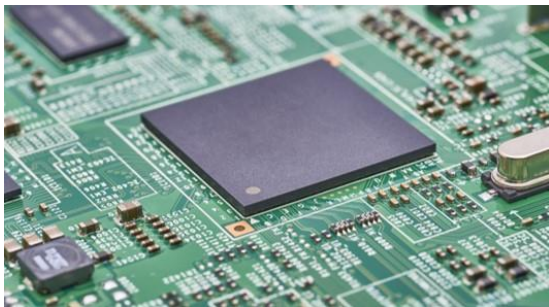
エレクトロニクス事業

最先端技術と経験でものづくりプロセスの改革をもたらすソリューション

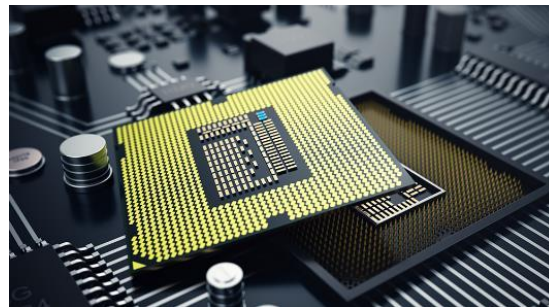
主な取扱商品

- ・ 電子部品実装関連システム（SMT）、SMT周辺装置、後工程自動化設備
- ・ 半導体デバイス関連システム、液晶関連システム
- ・ コーティング・ディスペンス設備
- ・ レーザーマーキング装置（CO2・YAGレーザー、ブルーレーザー）
- ・ 各種検査装置（外観・X線・特性）
- ・ IoT、ソフトウェア
- ・ 「LOGITO」物流自動化ソリューション

表面実装（SMT）



半導体デバイス



物流自動化ソリューション 「LOGITO」



2Q 前年同期比増減要因

中国・アジア向けの売上が順調、利益率が低下
車載や情報通信機器向け需要が堅調

下半期の見通し

受注残の確実な売上と、期中受注期中売上案件

取り組みテーマ

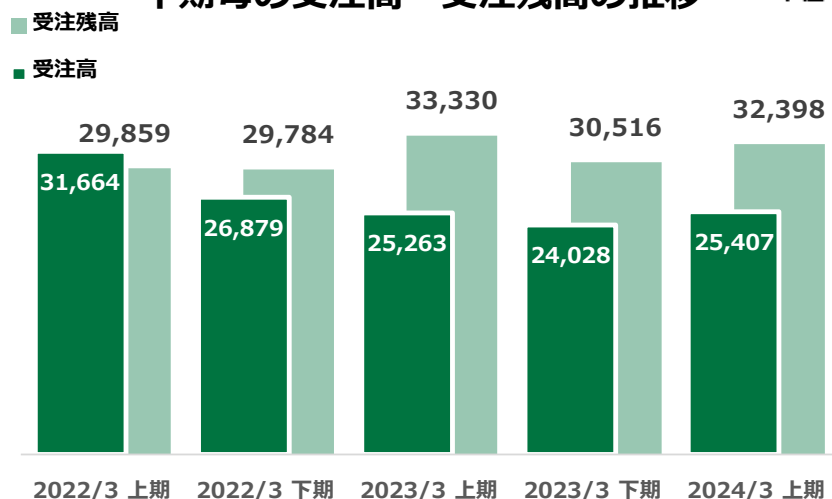
中国景気が後退、北アフリカ、トルコを新規市場調査
LOGITO：ターゲット業界への商品パッケージ化

単位：百万円

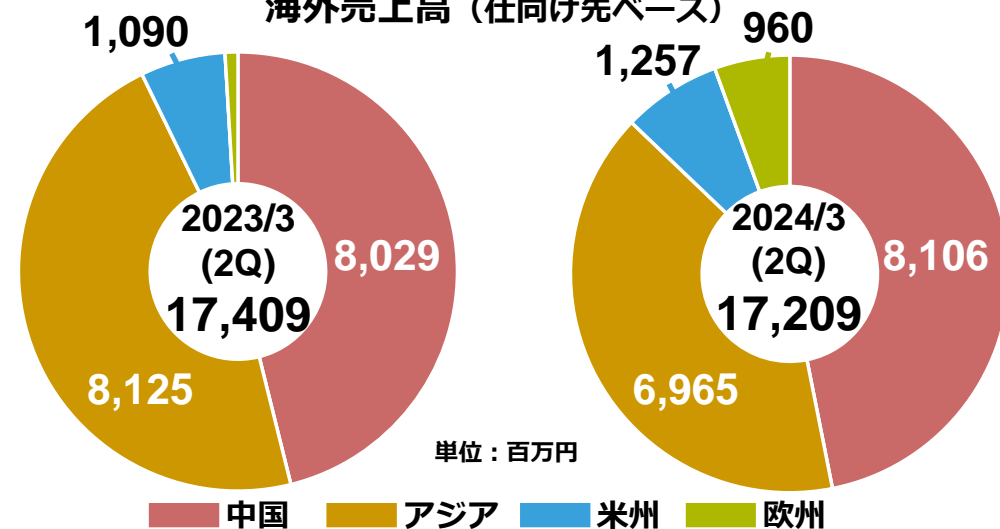
	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	21,719	23,525	+ 8.3%	33,675	57,200	+ 500
営業利益	1,299	1,242	▲ 4.4%	1,089	2,331	+ 174
営業利益率	+ 6.0%	+ 5.3%				

半期毎の受注高・受注残高の推移

単位：百万円



海外売上高（仕向け先ベース）



自動車事業

自動車産業をリードするOEMやメガサプライヤーと世界規模で取引

主な取扱商品

- ・ 素形材成形機
- ・ 自動組立設備
- ・ IoT関連機器
- ・ 金属加工機、樹脂加工機
- ・ 各種検査装置
- ・ 塗装・表面加飾設備
- ・ モジュール対応装置

BODY領域



駆動領域



デバイス領域



2Q 前年同期比増減要因

中国日系企業向けに自動組立、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の販売が好調
売上高、営業利益ともに大幅に増加

下半期の見通し

大型案件を中心に売上は4Qに集中)

取り組みテーマ

事業ポートフォリオに基づく事業推進

コア事業 大型射出成形機、樹脂加工機の拡販

成長事業 電駆動製品、シート事業、ADAS製品の拡大

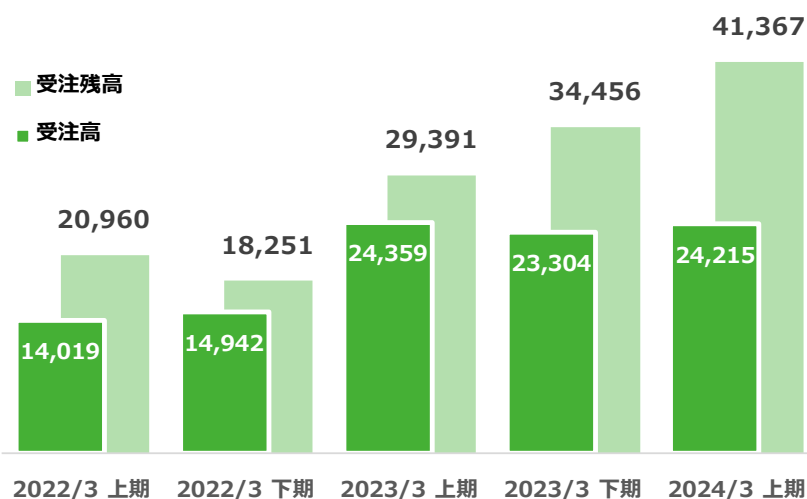
新規事業 車両組立設備、車載部品組立設備、パワー半導体市場攻略

単位：百万円

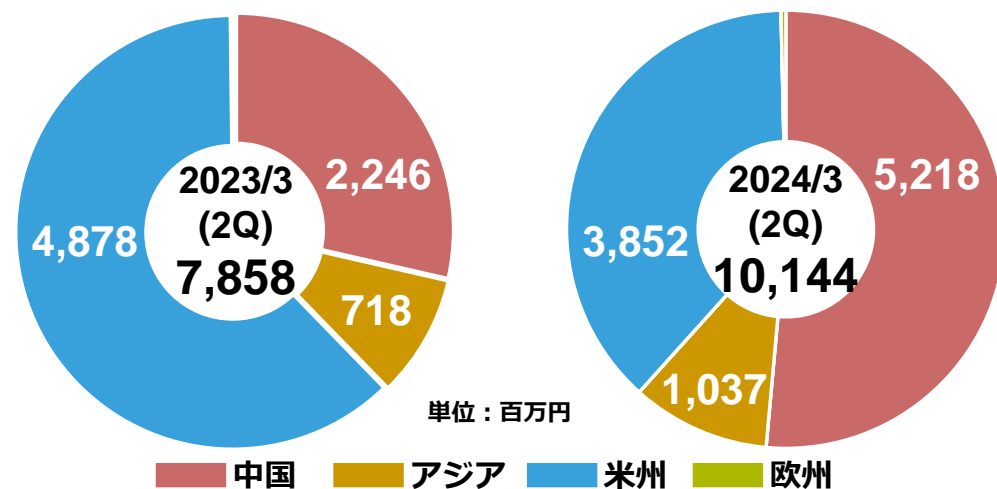
	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	13,218	17,305	+ 30.9%	13,195	30,500	▲ 1,000
営業利益	360	664	+ 84.4%	674	1,338	+ 220
営業利益率	+ 2.7%	+ 3.8%				

単位：百万円

半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高（仕向け先ベース）



医薬製造から健康食品、化粧品、再生医療向け生産設備および生産ラインのエンジニアリング

主な取扱商品

- ・錠剤外観検査システム、錠剤印刷検査システム、カプセル外観検査システム
- ・PTPブリスター包装ライン、四方シール包装ライン、各種包装ライン
- ・バイアル充填ライン、シリンジ充填ライン、粉末剤充填ライン
- ・打錠機
- ・自動細胞培養装置

医薬品



化粧品



食品



2Q 前年同期比増減要因

錠剤印刷検査装置等の売上高は微増、利益率の高い案件が少なく営業利益は減少

下半期の見通し

売上は後半3か月に集中

取り組みテーマ

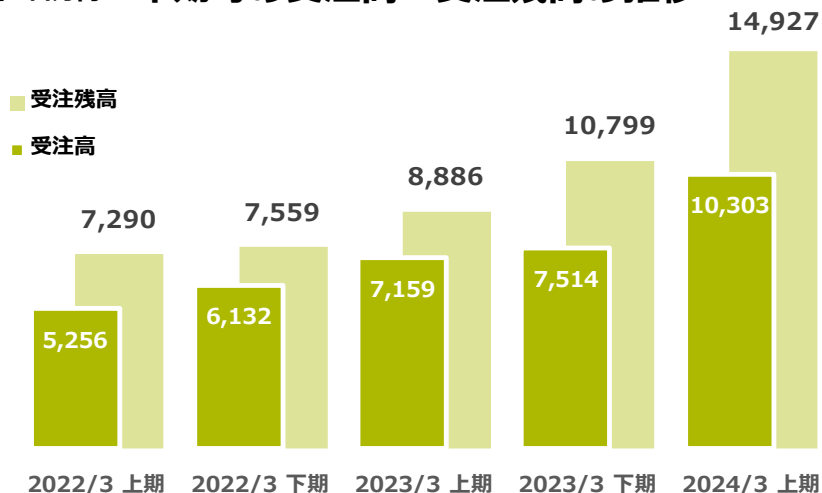
活動領域の拡大（新分野、新商材、海外ビジネス）

エンジニアリング（DX要素によるデジタルプラットフォームビジネス）

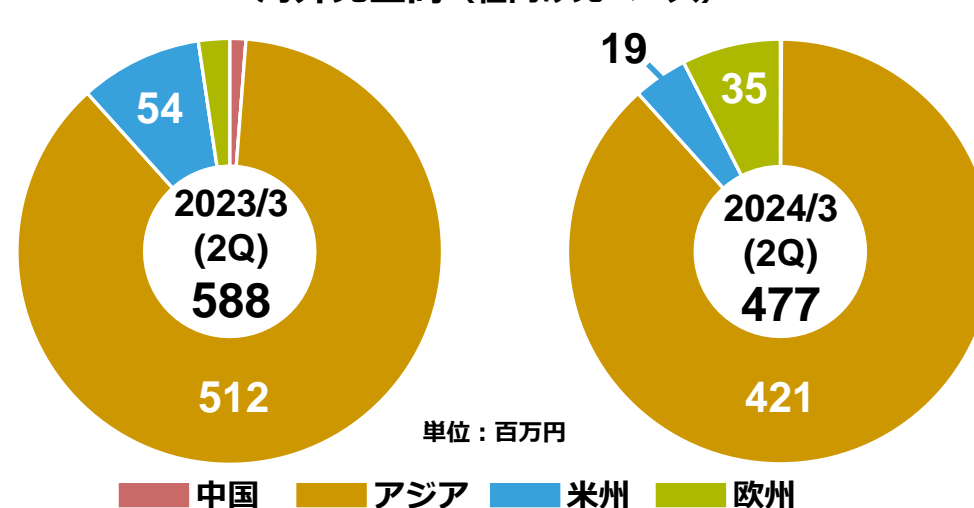
単位：百万円

	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	5,832	6,175	+ 5.9%	7,425	13,600	▲ 300
営業利益	556	443	▲ 20.4%	609	1,052	▲ 165
営業利益率	+ 9.5%	+ 7.2%				

単位：百万円 半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高（仕向け先ベース）



空と地域の安全に貢献

主な取扱商品

- 航空機用地上支援機材
- 災害救援用特殊車両
- 空港用地上支援機材
- 省人・省力化機材
- 空港施設用設備

航空



空港



防災・防衛



CS



2Q 前年同期比増減要因

航空機地上支援機材、空港関連施設関連機器の販売が増加し売上高、営業利益も増加

下半期の見通し

コロナ禍明けに受注した案件の売上が3Q以降続く

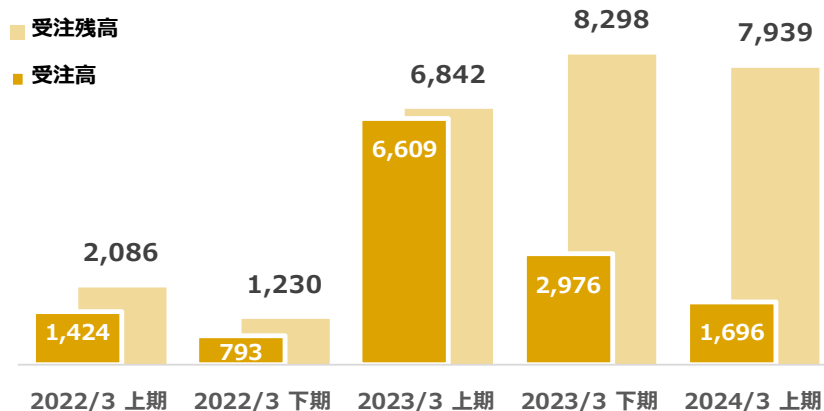
取り組みテーマ

開発・開拓分野への注力継続
(電動、省人・省力、IoT/ICT、脱炭素化)

単位：百万円

	2023/3(2Q)	2024/3(2Q)	増減率	下期予想	通期見通し	期首予想増減
売上高	997	2,055	+ 106.0%	4,445	6,500	▲ 400
営業利益	▲ 93	67	-	481	548	▲ 195
営業利益率	▲ 9.3%	+ 3.3%				

単位：百万円 半期毎の受注高・受注残高の推移



海外売上高 (仕向け先ベース)

国内向け案件が中心のため割愛

IV. 中期経営計画「MT2024」進捗状況

定性目標

1. 成長に向けた事業戦略

- ① エンジニアリング機能の強化
- ② 戦略的事業投資
- ③ グローバル企業とのビジネス拡大
- ④ DX強化

2. 経営基盤の強化

- ① ガバナンスの深化
- ② リスクマネジメントの強化
- ③ 財務戦略の強化
- ④ 人材戦略の強化
- ⑤ サステナビリティ経営の推進

- ✓ エンジニアリング本部、統合リスクマネジメント室、デジタルイノベーションセンター設立
- ✓ DX人材育成プログラムを実施
- ✓ 株式会社ウェイブエンジニアリングを買収

単位：百万円	2023/3		2024/3		2025/3
	計画	実績	計画	見通し	計画
受注高	170,000	244,296	180,000	220,000	200,000
売上高	140,000	153,674	170,000	180,000	185,000
営業利益	5,500	6,717	7,000	7,500	8,500

ご清聴ありがとうございました。

本資料に関するお問合せ先

経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6370-8691 FAX : 03-6370-8601

E-MAIL : djk_ir@djk.co.jp

WEB SITE : <https://www.djk.co.jp/>

本資料に記載している当社のデータ、戦略、将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、実際の業績は種々の要因により大きく異なる可能性があり、これらの目標や予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。

参考資料

- 中期経営計画「MT2024」
 - セグメント別計画値
 - セグメント別注カテーマ
- 連結業績推移
- 連結財政状況推移

中期経営計画「MT2024」セグメント別計画値

連結売上高合計 (百万円)

2023/3 140,000
 2024/3 170,000
 2025/3 185,000

(注) 合計値にはその他・調整額等を含んでおります。

売上高

単位：百万円



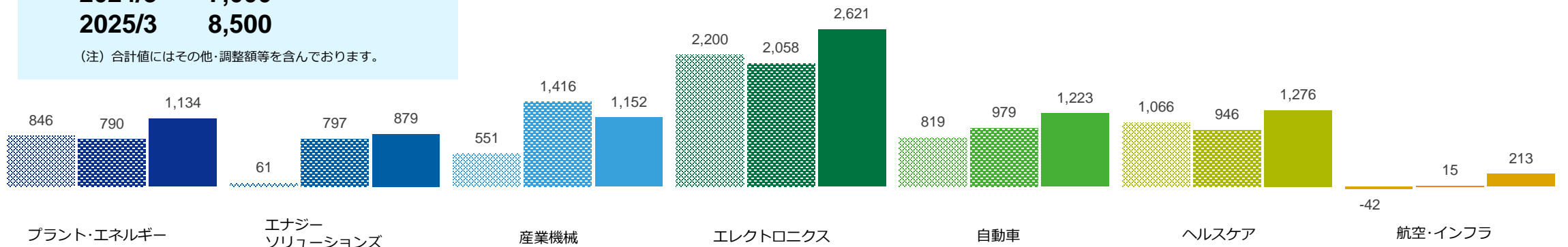
連結営業利益合計 (百万円)

2023/3 5,500
 2024/3 7,000
 2025/3 8,500

(注) 合計値にはその他・調整額等を含んでおります。

営業利益

単位：百万円



中期経営計画「MT2024」セグメント別注カテゴリー

プラント・エネルギー

社会的課題（脱炭素×DX×GX）解決に向け、国内外でのプラント、創エネルギービジネスの積極展開

エネルギーソリューションズ

次世代エネルギー分野におけるグローバル対応、エンジニアリング機能等の強みを生かしたさまざまなソリューション提供

産業機械

生分解性樹脂等の環境対応技術の提供やエンジニアリング機能を生かした、地球に優しい世界規模のサプライチェーンの構築

エレクトロニクス

中核事業の安定的成長とスマートファクトリー化の推進、物流自動化ソリューション「LOGITO」の提供

自動車

電動化、自動運転に伴う製品の変化をビジネスチャンスと捉え、カーボンニュートラルへの取り組みを加速

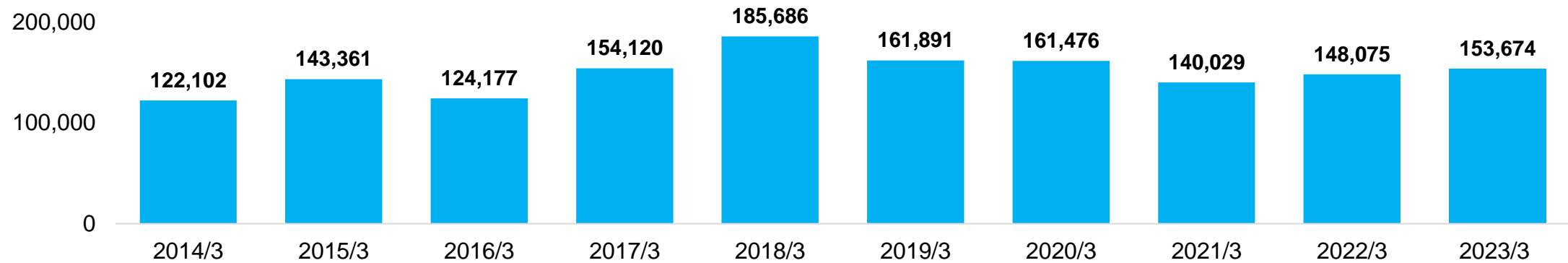
ヘルスケア

マシンエンジニアリング：競争力のある装置開発
プロダクションラインエンジニアリング：エンジニアリング業務拡大
ビジネスエンジニアリング：ビジネスの多様化

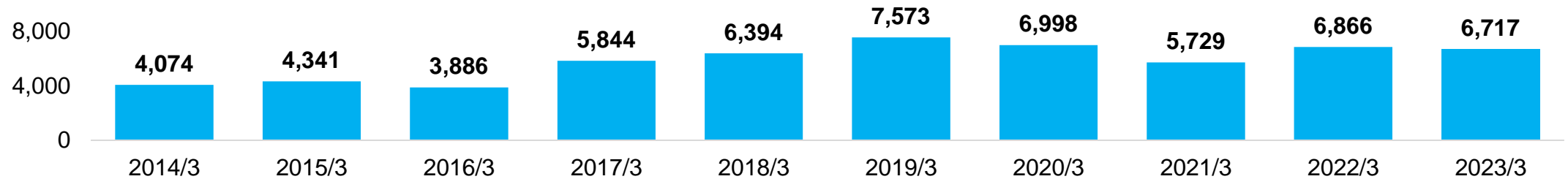
航空・インフラ

業界内の変化をビジネスチャンスと捉え、高付加価値、高効率な新商材開拓とサービスの提供

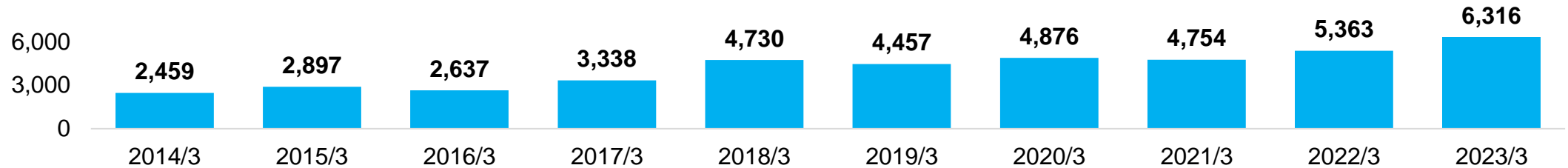
売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



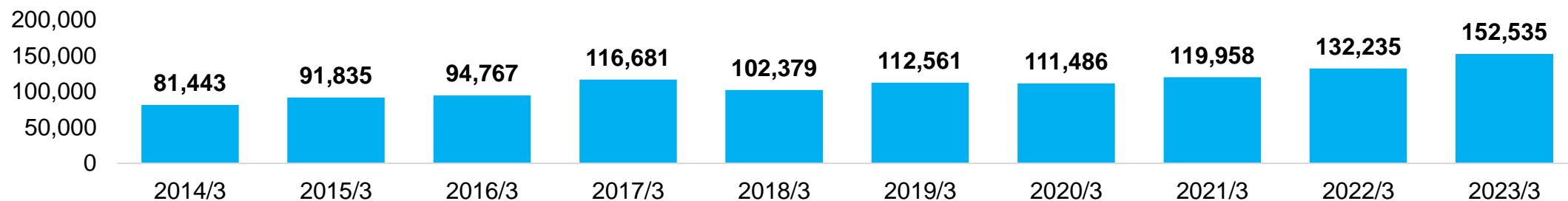
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



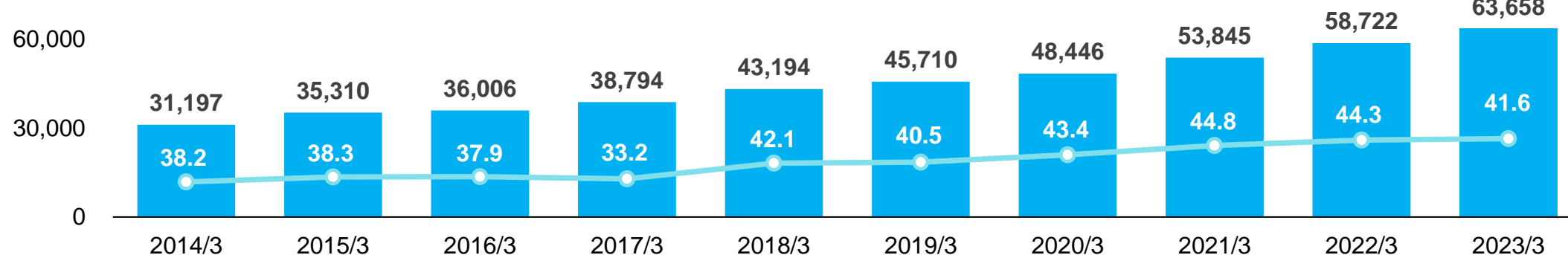
(注) 2022年3月期連結会計年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

連結財政狀況推移

総資産 (百万円)



純資産 (百万円) ○ 自己資本比率 (%)



有利子負債 (百万円) □ DER (倍)

